



2022 年致理科技大學全國高中職日語演講比賽 暨日本加計學園日本語演講大會台灣預賽

【報名簡章】

一、宗旨

本校應用日語系多年來致力於日語教學，為提升學生學習興趣，熟悉日語及親近日本文化，與日本姊妹校加計學園共同辦理本演講比賽，提供高中、高職、五專生一個發表學習日語成果的園地。

本競賽亦為日本加計學園日本語演講大會台灣預賽，榮獲本賽前三名者可獲得本校及加計學園獎助學金，第一名者將獲推薦參加 2022 年 11 月 25 日線上舉辦之「第 12 回加計學園杯日本語弁論国際大会」。

二、相關單位

主辦單位：台灣 致理科技大學

協辦單位：日本 學校法人加計學園

感謝單位：公益財團法人日本台灣交流協會台北事務所

三、講題

日：わたしが国際社会に貢献できること～常に世界を視野に入れ、身近なことから行動する～

中：我能為國際社會所做的貢獻——以世界為視野，從小我開始行動

詳細參見簡章後【附件】

四、參賽資格

須符合以下所有條件者方可報名：

- (一) 全國公私立高中職在校學生（含五專一年級至三年級）。
- (二) 逾學齡後未曾在日本居住或求學時間達一年(含)以上或未在日僑學校就讀一年(含)以上者。
- (三) 須為中華民國國籍，目前居住臺灣且父母或任一方不為日語母語者。
- (四) 榮獲本競賽第一名者將參加 2022 年 11 月 25 日（星期五）日本舉辦之線上「第 12 回加計学園杯日本語弁論国際大会」。

五、報名方式

- (一) 由學校或科系為單位統一報名。線上報名網址：

<https://forms.gle/MJNLRKvQgJkgp5Nz6>



- (二) 報名期間：即日起至 2022 年 9 月 9 日（星期五）17:00 止。
- (三) 報名完成者，將由主辦單位進行競賽資格審核。審核通過者，將由主辦單位以 e-mail 通知後續報名手續。報名成功之參賽者，須於 9 月 16 日（星期五）17:00 前繳交講稿文字檔，以完成參賽手續。

六、報名人數

15 名，額滿為止，每校自行推派至多 3 位

七、比賽時程

報名截止：2022 年 9 月 9 日（星期五）17:00

講稿繳交截止：2022 年 9 月 16 日（星期五）17:00

比賽時間：2022 年 9 月 30 日（星期五）9:00~12:30

第 12 回加計学園杯日本語弁論国際大会時間：2022 年 11 月 25 日

八、比賽地點

線上視訊方式舉辦，網址另行通知。

九、比賽辦法

- (一) 自行撰寫日語講稿。演講時間以**5分鐘為限**，不足4分30秒或超過5分30秒者將予扣分。
- (二) 默記講稿為佳。只讀稿而未與觀眾眼神交流者將予扣分。
- (三) 不得使用海報紙張、圓扇、旗幟等道具小物。違者將予扣分。
- (四) 本次競賽採線上方式進行，演講時須開啟鏡頭，臉部及手部完整入鏡，映照出上半身。比賽中不可使用任何錄音、錄影器材，亦不開放攝影，違反規定者視同棄權。

十、評分方式

- (一) 滿分50分，演講內容30分、表達能力10分、發音及抑揚頓挫5分、文法5分。
- (二) 如有同分，將以「演講內容」，次以「表達能力」，再以「發音及抑揚頓挫」之得分高低決定名次。

十一、獎勵

第一名 獎金2,000元及獎狀一只

日本加計學園獎助學金30,000日圓*及表彰狀一只

11月25日「第12回加計學園杯日本語弁論国際大会」參賽權

第二名 獎金1,500元及獎狀一只

日本加計學園獎助學金20,000日圓*及表彰狀一只

第三名 獎金1,000元及獎狀一只

日本加計學園獎助學金10,000日圓*及表彰狀一只

*日幣將以當日匯率換算為台幣金額

參加獎 每人獲得本校頒發之參賽證明及日本加計學園頒發之表彰狀一只

十二、注意事項

- (一) 參賽者的報名資格如有爭議，將由主辦單位全權評定。
- (二) 主辦單位保留修改活動之權利，任何變動將於官網另行公布。
- (三) 本競賽辦法如有不足或爭議之處，主辦單位保留解釋與刪修權利。
- (四) 敬請參賽學校比賽當日惠予參賽學生及帶隊師長或教職員生公差假。
- (五) 為鼓勵學生踴躍參加，參賽者均製頒參賽證明，主辦單位亦製發感謝狀予參賽隊伍指導老師。
- (六) 比賽舉辦方式及相關防疫措施，將依中央流行疫情指揮中心公告事項進行調整，最新消息將公布於官網，不另行發文通知。

十三、聯絡方式

如有任何疑問，請洽應用日語系系秘書 曹小姐。

E-mail：mb100@mail.chihlee.edu.tw

電話：02-2257-6167 轉 2353

應用日語系首頁：<https://jp100.chihlee.edu.tw/>

競賽資訊連結：<https://reurl.cc/zZEWEp>

【附件：講題日文版】

(中文版請見下頁)

テーマ

「わたしが国際社会に貢献できること～身近なことから行動する～」

【スピーチ原稿を作成する際の注意点】

昨今、国際社会には解決すべき多くの問題が存在していますが、そのほとんどの問題は一個人の手に負えるものではありません。しかしながら、常に世界を視野に入れて考え、自分の足元をしっかりと見据えて行動すれば(“Think globally, act locally”)、そのひとつひとつは微小ではありますが、国際社会に貢献できるのではないのでしょうか。

今回のテーマは、「私が国際社会に貢献できること」としておりますが、自分の置かれた場所と立場での行動が、間接的な形でどのように国際社会への貢献につながるかについて論じて頂きたいと思います。バタフライ効果(butterfly effect)という言葉があります。何もなかった空間に、わずかな変化を与えると、そのわずかな変化が連鎖的に影響し、その後の空間の状態が大きく変わってくるという現象を言います。このバタフライ効果を表す際の例え話として、「ブラジルの1匹の蝶の羽ばたきはテキサスで竜巻を引き起こす」というものがありますが、このように、あなたの具体的な行動が、どのように国際社会に貢献するかを論理的に展開して下さい。以下に、原稿例(骨子のみ)を掲げますので、原稿作成の際の参考にして下さい。1) 自分の行動は何か？、2) 次にその行動は何に繋がるのか？3) 繋がった結果、その次にどう影響を与えるのか？、4) 最終的にどのようなことが起こるのか？、という論理展開で構成して下さい。

◇原稿例

私は賞味期限間近の牛乳を買うようにしています。なぜなら、その行動は食品廃棄を減らすことになるからです。その結果、酪農家は収益が増加し、より良質な牛乳を生産することができます。より良質な牛乳は栄養価が高く、人々の健康を向上させます。健康な人が増えれば、医療費が削減され、国家財政に余裕が出てきます。余裕のできた国家財政によって、他国の経済支援などが促進されます。その結果、地球規模で豊かになっていきます。

【附件：講題中文版】

講題

「我能為國際社會所做的貢獻——以世界為視野，從小我開始行動」

【撰稿注意事項】

現今國際社會存在著許多亟需解決的問題，大部分都不是憑小我的一己之力就能改變。然而如果我們總是將世界整體納入視野，著眼於自己身旁的事物，堅定地付諸行動（亦即「全球思維，在地行動」），就算只是個人微不足道的動作，或許可以為國際社會做出貢獻。

本次的講題為「我能為國際社會所做的貢獻」，希望講者可以從「自己身處的位置與立場如何間接地貢獻國際社會」的角度來講述。如同「蝴蝶效應」所帶來的啟發，「在巴西的一隻蝴蝶拍打翅膀後，在遠處的德克薩斯州引起了一場龍捲風」，也就是說，在空無一物的空間中的一點細微動作，可能產生連鎖反應，最後帶給整個環境莫大的變化。因此請描述個人的具體行動如何為國際社會帶來貢獻。參考下方的範例（僅列舉提綱），並按照下述的邏輯，發展你的論點：1) 你做了什麼事情？ 2) 這個行動接下來會引發什麼效應？ 3) 這個效應會帶來什麼影響？ 4) 最終會發生什麼樣的結果？

◇原稿例

私は賞味期限間近の牛乳を買うようにしています。なぜなら、その行動は食品廃棄を減らすことになるからです。その結果、酪農家は収益が増加し、より良質な牛乳を生産することができます。より良質な牛乳は栄養価が高く、人々の健康を向上させます。健康な人が増えれば、医療費が削減され、国家財政に余裕が出てきます。余裕のできた国家財政によって、他国の経済支援などが促進されます。その結果、地球規模で豊かになっていきます。

◇講稿範例中文翻譯

我盡量購買即將過期的牛奶。因為我認為這樣可以減少食物浪費。酪農可以因此有更多獲利，生產出更高品質的牛奶。高品質的牛奶營養豐富，促進人們的身體健康。如果大多數的人都很健康，那麼花費在醫療的支出就會減少，國家財政負擔也會減輕。自己的國家財政充裕，就有餘力支援其他國家的經濟發展。最後，全世界都因此而變得豐裕富足。